



第16回幸手あじさいまつり

6月12日(日)県営権現堂公園幸手桜堤で開催中のあじさいまつりでは、土手の斜面を埋め尽くした100種16,000株のあじさいが色とりどりの美しい花を咲かせ、市内外から訪れた多くの観光客を楽しませていました。



江戸川クリーン大作戦

5月29日(日)江戸川河川敷で、クリーン大作戦を実施しました。

地域のみなさんや小・中学生などのご参加・ご協力をいただき、多くのごみを回収することができました。



民具資料館一般公開

5月28日(土)・29日(日)民具資料館を一般公開しました。今回の公開では、新たに収集した写真資料や民具資料を始め、昭和30年代～40年代の市民生活を写真や資料で紹介するミニ企画展示コーナーも設置しました。

AED(自動体外式除細動器)のコンビニ設置を開始

6月16日(木)コンビニへのAED設置第1号となる針屋団地店(栄3)への引渡しを行いました。

いざというとき、市民のみなさんにご活用いただくため、順次設置していきます。



若草俳句会

「春風・花菜漬」

春風は

出会いと別れ乗せてゆき

高橋照子・中野

花菜漬

話題山積食事会

長須靖鈴子・中四

新しき

命なでゆく春の風

坂本正女・中川崎

花菜漬

器を換える朝餉かな

知久和子・五霞町

一献の

主役となるや花菜漬

鴨田とし子・中四

じゃんけんで

決める役割春の風

新井久女・五霞町

楽しげに

木々ざわめくや春の風

田口ふじ子・中一



「八代の子は、八代で育てる」

八代小学校

本校は、『「真剣・集中」の学びの姿と自信を育てる地域に根ざした学校』をスローガンに、教育活動を展開しています。

①学力向上のためのチャレンジ

腰骨を立てて学習する習慣を付け、日々の学習活動に取り組んでいます。



②心を育てるためのチャレンジ

家庭・地域・学校の共同指導目標「8つの種」で三者が一体になって子供たちを育てています。

家庭・地域・学校の共同指導目標『8つの種』

- 1 善悪の区別をしっかりとつける。
- 2 「おはよう」を始めとし、挨拶することや美しい言葉を身に付けさせる。
- 3 基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- 4 過保護・甘やかせ過ぎ等の過干渉に注意する。
- 5 子供の良いところは、誉めて伸ばす。
- 6 後片付けや年齢にあった手伝いを習慣づけ、家庭でも守るべきルールを作り実行させる。
- 7 子供に努力する事、我慢する事を教える。
- 8 思いやりのある心豊かな子供を育てる。

また、地域の方々の御指導で、さつまいも・玉ねぎ・お米作り、短歌教室などの体験活動を充実させています。



地域の方々の力を借りて
田植え体験

③健康へのチャレンジ

健康は、全ての活動の源です。教科で学んだことを核として健康教育を推進しています。

本校は、「八代の子は八代で育てる」地域理念のもと、学校・家庭・地域の「チーム学校」として健やかな子供たちを育てる学校です。



八代地区ニコニコふれあい運動会



防災車の寄贈を受けました

5月26日(木)幸手市防災安全協議会(会長 小澤 勲氏)から防災に役立てていただきたいと、車外スピーカーを搭載した4輪駆動車の寄贈を受けました。

市と同協議会とは防災協定を締結しており、災害時には公共施設の応急修繕や道路交通の確保などの応急対応活動にご協力していただけることになっています。



さってアフタースクールがスタート(幸手小学校)

5月31日(火)から平成28年度のさってアフタースクールが始まりました。この事業は、学習習慣の定着を図るため、小学校4年生～6年生の希望者を対象にして、放課後に教員経験者の講師が宿題や自主学習のサポートを行うことで、学力の向上を目指しています。
※平成27年度の3校から、平成28年度は市内全小学校9校に拡大して実施しています。

燎原短歌会

並び建つ

煉瓦づくりの工場棟

威容を見する

富岡製糸場

小澤六子・中二

最終の仕上げは

人の手に託し

車のエンジン

造るロボット

竹園末子・中二

的を目がけ

力のかぎり矢を射りぬ

今日から八十路

身を引き締めて

大内田登久子・千塚

玻璃の戸に

陽の差しくれば残しゆさし

小さき曾孫の

指の渦あと

新井佐和江・戸島

しみじみと

生ある実感かみしめる

短歌を詠みて

ブラームス聴いて

中村早苗・北一

何といふ

明るさだらう

白内障手術せし眼に

緑鮮やか

喜多村和子・中五